

株主の皆様へ
第150期 中間事業報告書

2023年4月1日～2023年9月30日



Takara standard

Outline

当社グループの営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇の影響はあるものの、経済活動の正常化に伴い個人消費やインバウンド需要を中心に緩やかな回復基調にて推移いたしました。

住宅市場におきましては、新設住宅着工戸数は持家や分譲住宅の減少により前年を下回っているものの、リフォーム需要は底堅く推移いたしました。

このような事業環境の下、当社グループは、長期化する資材・エネルギー価格高騰への対策として、合理化投資による生産性の向上やデジタル技術の活用に取り組むとともに、2023年4月のシステムキッチンや洗面化粧台の価格改定に続き8月にシステムバスについても改定を行い、収益力の改善を図ってまいりました。

商品面での取組みにつきましては、ホーローシステムキッチンのフラッグシップモデル「レミュー」を8月にモデルチェンジいたしました。世界初のホーロー3Dインクジェット印刷技術の活用で扉の側面にも柄を施せるようになり、これまで以上に高級感のあるキッチンに生まれ変わりました。また、10年間内部のお手入れが不要なホーロー製レンジフード「キープクリーンフード」(2023年度グッドデザイン賞受賞)を新発売するなど、高いデザイン性と機能性の両方を実現し、高級価格帯での売上拡大を目指してまいります。

ショールーム展開といたしましては、埼玉県・川口ショールームの移転や愛知県・豊橋ショールームのリニューアルなど展示内容の充実を図り、リフォーム需要の掘り起こしを行ってまいりました。

以上の諸施策の推進により、第2四半期連結累計期間における売上高は過去最高となりましたが、利益面では2023年度実施の価格改定の反映が想定より時期ずれしたこともあり、売上高1,146億9千6百万円(前年同四半期比4.2%増)、営業利益53億6百万円(同12.8%減)、経常利益54億9千9百万円(同13.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益44億3千万円(同6.7%増)となりました。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



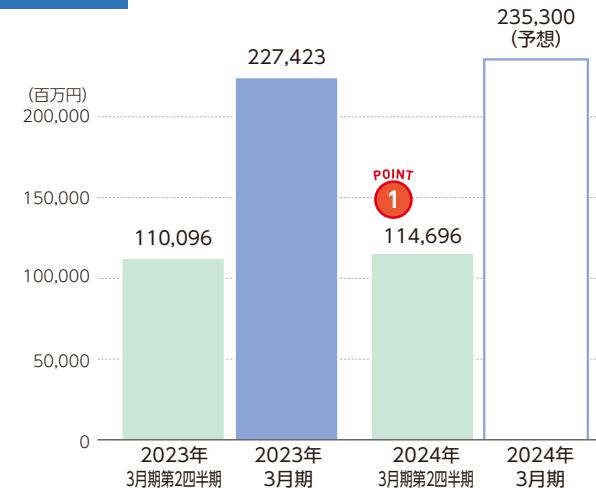
代表取締役社長
渡辺 岳夫

2023年11月

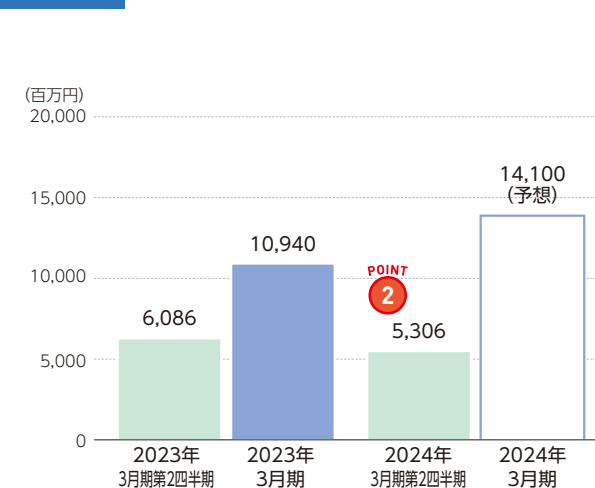
連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

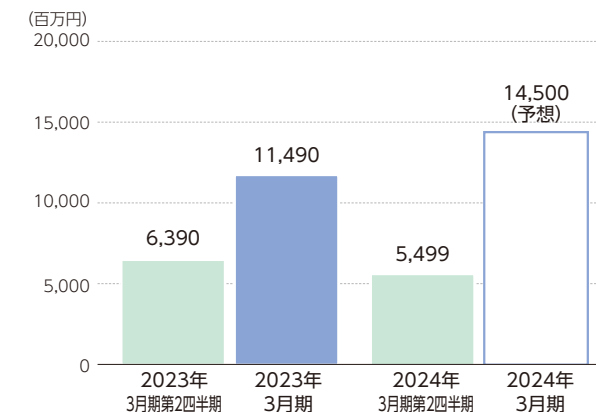
売上高



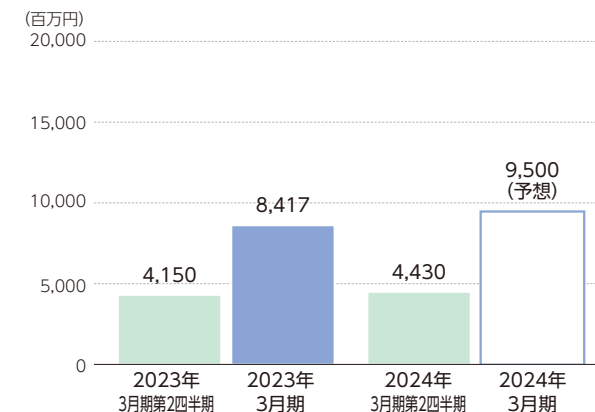
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する四半期／当期純利益



POINT 1 売上高

都市部を中心に新築向け、リフォーム向けともに売上が拡大し、過去最高の売上高を更新しました。

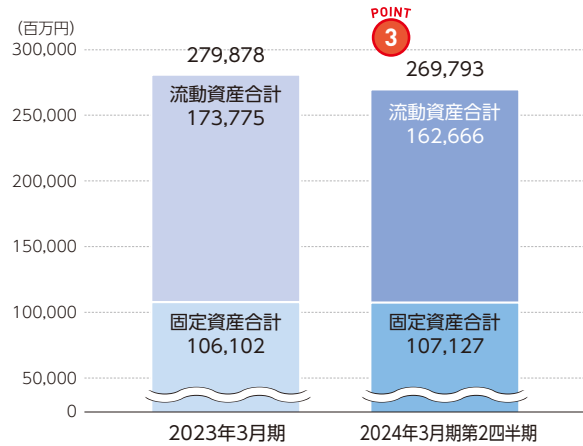
POINT 2 営業利益

2023年4月に実施した価格改定の反映が想定より時期ずれしたこともあり、経費の増加を吸収できず減益となりました。

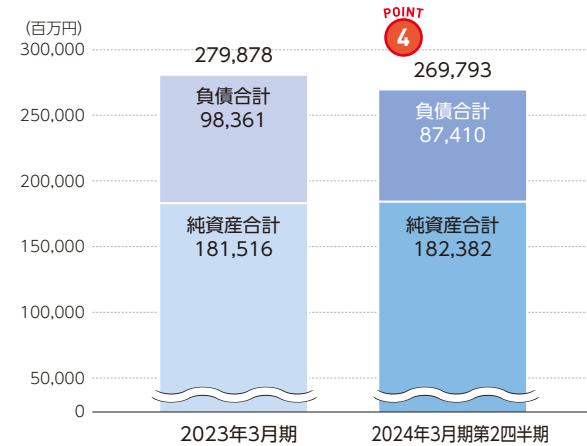
連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)

資産合計



負債純資産合計



POINT 3 資産

前連結会計年度末と比べ100億8千5百万円減少し、2,697億9千3百万円となりました。主な減少は、現金及び預金183億5千4百万円であり、主な増加は、売掛金23億4千5百万円、棚卸資産22億6千6百万円、電子記録債権19億3千8百万円であります。

POINT 4 負債／純資産

負債は、前連結会計年度末と比べ109億5千1百万円減少し、874億1千万円となりました。主な減少は、電子記録債務106億8千6百万円であり、純資産は、前連結会計年度末と比べ8億6千6百万円増加し、1,823億8千2百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益44億3千万円であり、主な減少は、自己株式の取得による24億1千8百万円、剰余金の配当による18億2千9百万円であり、

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)

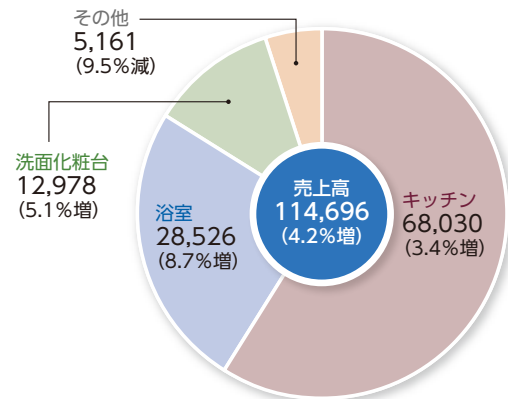
	2024年3月期第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11,496
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,162
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,696
現金及び現金同等物の増減額	△18,354
現金及び現金同等物の期首残高	80,376
現金及び現金同等物の四半期末残高	62,022

製品部門別売上高 (単位:百万円)

(単位:百万円)

2024年3月期第2四半期

※括弧内は前年同期比



会社の概要

(2023年9月30日現在)

設立	1912年5月30日
資本金	263億5千6百万円
本社	大阪市城東区鴨野東1丁目2番1号
従業員数	6,620名(連結)

事業所	ショールーム／全国166カ所	
支社・支店： 43カ所	北海道： 8カ所	近畿： 22カ所
工場： 15カ所	東北： 18カ所	中国： 15カ所
関係会社： 2社	関東： 41カ所	四国： 9カ所
	中部： 31カ所	九州： 22カ所

主要な事業内容

部門	主要製品
住宅設備関連	キッチン、浴室、洗面化粧台、トイレ、給湯器、ホーロー内外装材、フリット 等

株式の状況

(2023年9月30日現在)

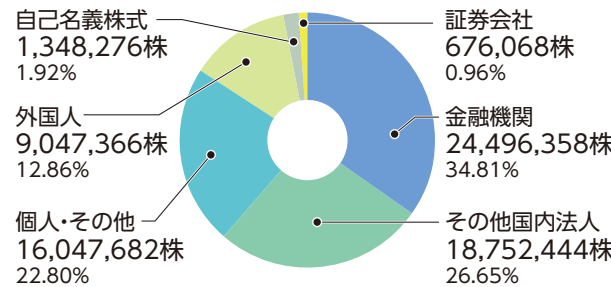
発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	70,368,194株 (自己株式1,348,276株を含む)
株主数	7,055名

大株主

株主名	持株数	持株比率
タカラベルモントアセットマネジメント株式会社	6,500千株	9.42%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,320	9.16
タカラスタンダード持株会	5,954	8.63
タカラスタンダード社員持株会	3,997	5.79
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,110	4.51
株式会社横浜銀行	2,723	3.95
株式会社みずほ銀行	2,118	3.07
日本生命保険相互会社	2,045	2.96
株式会社常陽銀行	1,620	2.35
明治安田生命保険相互会社	1,237	1.79

(注) 当社は自己株式1,348千株を保有しておりますが、上記の大株主(上位10名)の中には含まれておりません。持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別状況



TOPICS

ホーローシステムキッチン「レミュール」 2023年8月モデルチェンジ

LEMURE これ以上のキッチンとは、出会えない



デザインを一新



扉や引手のデザインを一新。トレンドの薄型ワークトップも新登場。スタイリッシュになった扉を引き立てます。

リアリティのある新色を追加



独自の印刷技術によって木口部分まで柄を印刷。本物の木を彷彿させる柄やグラデーション柄の美しい新色を追加しました。

「家事らく」がさらに進化



業界初の性能をもつ「ホーローきれいエリア」が新登場。人気の「家事らくシンク」もより使いやすくリニューアル。

「キープクリーンフード」が新登場



ファンを含む内部のお手入れは10年間不要。普段のお手入れが必要な部分もお掃除が簡単なホーロー製です。

商品供給力増強のための設備投資



ホーロー生産能力増強

長期ビジョン実現のため、また当社独自のホーロー製品の生産能力増強のため、福岡工場に400億円規模の設備投資を計画。合理化・デジタル化を推進するシステムや、環境に配慮した設備の導入を予定しており、2027年度の本格稼働を目指しています。

長期ビジョン

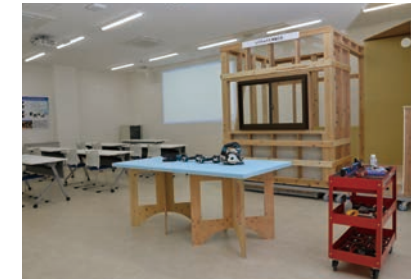
『ホーローと共に、光り輝く魅力ある企業へ』
「独自性」を追求し、特別な価値を提供する企業

浴槽生産能力増強



約4億円を投資し、システムバスの主力工場である関東工場<第一工場>(千葉県八千代市)にアクリル人造大理石浴槽のライン増強を行いました。これにより、アクリル人造大理石浴槽の生産能力は15%増となり、伸長するシステムバスの需要に対応してまいります。

施工力増強施設新設



今後さらに拡大が見込まれるリフォーム需要に対応するための施工力増強・確保に向けて、エンジニア育成拠点「大阪トレーニングベース」を新設し、全17コースにおよぶ研修を開始しました。なお、同施設は「横浜トレーニングベース」に続き2拠点目となります。

物流高回転化設備導入



働き方改革関連法によって、2024年4月から「自動車運転業務における時間外労働時間の上限規制」が適用されることを受けて、製品配送におけるドライバーの労働時間の短縮に取り組んでいます。自動倉庫などの設備導入を、各物流拠点で進めています。

▶ さらに詳しいIR情報は『2024年3月期 第2四半期決算説明資料』をご覧ください。



株式事務の取扱い

- | | |
|---|--|
| 1. 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 2. 定時株主総会 | 6月下旬 |
| 3. 単元株式数 | 100株 |
| 4. 期末配当金受領株主確定日
中間配当金受領株主確定日 | 3月31日
9月30日 |
| 5. 株主名簿管理人
同事務取扱場所

(各種お問い合わせ) | みずほ信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

●証券会社に口座をお持ちの場合
<hr/> <p>郵便物送付先
電話お問い合わせ先
お取扱店</p> <p>お取引の証券会社等になります。</p> <p>ご注意 未払配当金の支払、支払明細発行については、下記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。</p> ●特別口座の場合 <hr/> <p>郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-288-324
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店</p> <p>ご注意 単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。
電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。</p> ●株主総会資料の電子提供制度について <hr/> <p>お取引の証券会社または下記みずほ信託銀行の専用ダイヤルへお問い合わせください。
電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)</p> |
| 6. 公告方法 | 当社ホームページに掲載
< https://www.takara-standard.co.jp/ >

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 |
| 7. 上場証券取引所 | 東京証券取引所 |